

ひょうご 職親会だより

2004.1 第14号

目次

《報告》

- * 平成15年度就労支援研修会
 - ★ in 但馬（第2回） P2～5
 - ★ in 福崎（第1回） P6～7

《情報コーナー》 P8

- * 社会適応訓練事業からの労働制度の活用
～就労に近づけるためのひと工夫～
- * 伝言板…各大会案内・事務局移転等

平成13年度より、地域の健康福祉事務所等と一体になって開催してきた「当事者を主体にした就労支援研修会」も回を重ね3年目となりました。地域も広がってゆき、これまでに県下3地域で開催してきました（加古川・豊岡・福崎）。開催した地域からは「これまで聞く一方的な研修会だったが、こんな参加型研修会は今までない」「自分たちの周りにこれだけの関係者がいると言うことが解って心強い」等の反応を頂いております。限定された地域だけでなく就労支援関係事業が地域に広がる事を願いつつ…

まだまだ試行錯誤しながらの取り組みですが……積み重ねていきます。

◆◆◆ 就労支援研修会取り組みの流れ ◆◆◆

第1回目（1年目）

主テーマ

- *当事者の思いをみんなで共有しよう!
「みんな働きたい気持ちを抱いてるんだ!!」
- *当事者を取り巻く関係者集まれ～～～!
「まず、お互いを知りましょう～」
…ティーブレイク…

第2回目（2年目）

主テーマ

- *まずはみんなで体験しよう!!
 - 履歴書の記入
 - ハローワーク窓口でのやりとり
 - 職場でのコミュニケーションのとり方
 - *ハローワークの上手な利用方法 等

…ティーブレイク…

第3回目～（3年目～）

課題テーマ

- *就労支援に関するロールプレイの実体験メニューの拡大
- *地域の健康福祉事務所の定例事業へどう組み込める?
- *市町へ就労支援事業をどう広めるか?
- *他…etc

平成15年度就労支援研修会

★ in 但馬(第2回) ▶▶▶

…前年度に引き続きステップアップした内容で研修会を実施… 2003.8.23(木)

『ハローワークを知って、足を運んでみて!』

豊岡公共職業安定所 統括職業指導官 中川 健一

*労働行政上の各種助成制度の対象となる精神障害者とは?

- 統合失調症・てんかん・うつ病及び精神保健福祉手帳保持者で、症状が安定し、就労可能な程度に回復された方。

*精神障害者を取り巻く大きな変化

- 最大の要因は「治療の進歩」と言える。これまでの施設隔離から地域社会への流れになっている。

*精神障害者に対する法的歴史の流れ(省略)

*職業安定所(以下ハローワークという)の業務は…

- 主たる3業務 ①職業紹介関係業務 イ、求職者サービス 口、求人者サービス ハ、雇用管理サービス
②雇用保険関係業務 イ、適用関係用務 口、給付関係業務
- 障害者に対しては、専門援助部門で対応(ハローワーク豊岡は職業相談第2部門)

*ハローワークからのアドバイス(不明な時は、気軽に来所下さい!!)

★障害者の方へ…まず第1に“自分がやりたい仕事”“自分に合った仕事”を知っておくことが重要

★事業所の方へ…関係機関との調整を十分に行なうことが重要(対処方法等)

各種制度を活用して職場実習を行う

必ず本人の了解を得ること、本人へ手帳申請の強要は行わないこと

*最後に…職場適応訓練・特定求職者雇用開発助成金を活用して下さい。



『みんなでやってみよう!! 働く準備体験』

当事者、家族、事業所、作業所指導員
健康福祉事務所等支援機関スタッフ等

PART 1: ハローワーク窓口にて(抜粋)

相談者 「あの～仕事を探しているんですが…」

窓口職員 「初めてのご相談ですか？」

相談者 「ハイ初めてです」

窓口職員 「では、職業相談コーナーへ行って下さい」

相談者 「正社員で働きたいんですが…」

窓口職員 「まず、求職票に記入して下さい」

…相談票に記入後…

相談者 「コンピューター検索機^(注)があるので、検索して下さい。解らなければ聞いて下さい。また、希望の職種が見つかったら声を掛けて下さい」

…省 略…



窓口職員 「求職票によりますと〇〇町にお住まいで、家から近い場所での仕事をお探しなんですね」

相談者 「これまでいろんな仕事をしたけど、なかなか続かなくて…」

窓口職員 「希望の仕事がありますか？」

相談者 「とくに…ないけど。午前中より午後の方が体調がいい。午後が希望かなア～」

窓口職員 「午前は調子が悪いんですか？」

相談者 「まあ…ちょっとは。あ、でも今日は希望する求人が見つからないなア」

窓口職員 「じゃ、時々ここに来て求人案内を見て下さい。希望の求人が見つかった時には窓口に声を掛けて下さい。今日は求職申込みを受理しましたので「求職受付票^(注)」をお渡しします。これは相談や求人の紹介の際に使用しますので、来所の際には必ずお持ち下さい。

【付記】

希望する求人が見つかった場合は窓口に声をかけます。するとハローワークが先方の事業所に連絡を取った上で、「紹介状」を発行してくれます。それを持参して、決められた日時に面接場所に行くことになります。面接の際には先方の担当者に「紹介状」を渡します。採用の結果は直接事業所の方から入りますので、結果をハローワークに報告します。不採用であっても何度も紹介して貢えます。

【(注)】(研修では、実物の求職票や求職受付票を使ってロールプレイしました)

・求職票…一般求職票と障害者求職登録票の2種類ありますので、どちらかを使用することになります。求職登録の有効期間は、一般が受理した日の翌々月末まで、障害者登録は永久登録です。

・コンピューター検索機…求人状況を調べるためのものです。ハローワークによってはファイルに綴じて見る所もあります。

・求職受付票…有効期間内の求職に関する相談・紹介等の際に必要なハガキ大のものです。

詳しくは、気軽にハローワークへ!!

PART 2: 職場等でのコミュニケーション(抜粋)

…以下のテーマ毎にビデオを見ながらの体験…

テーマ1 ●「あいさつ編」

○ 職場で使われる7つの基本用語

	用語	いつ	ポイント
1	おはようございます	朝(職場で初めて会ったとき)	自分から
2	はい	返事をするとき	はっきりと
3	お願ひします	ものを頼むとき	お互いを信頼して
4	すみません	ミスをしたとき	まず素直に謝る
5	ありがとうございます	お礼を言うとき	気持ちが伝わるように
6	お疲れ様でした	誰かが帰る時、仕事が終った時	お互いをねぎらって
7	お先に失礼します	自分が帰る時に誰かが残っていた時	残っている人に

★★★ふだんから気を付けて使っていると、自然に出るようになりますよ★★★

★★★言葉と一緒に動作を加えるとよく伝わるものですよ★★★

テーマ2 ●「こんな時どうしますか編」

△仕事のことでわからない事を上司に質問する

Point 何がわからないのかをハッキリと言う

確認の為にもう一度口に出して云ってみる



△仕事場を離れる時の許可

Point 上司に許可を得る・緊急の場合以外作業の場を離れない

△会社に欠勤の連絡をする

Point 自分が連絡を入れる・自分の名前と休む理由を言う

△自分のミスを謝る

Point ミスをしたらすぐに連絡を入れる・ミスの内容を正しく報告する



実施体験:是非、身近な人同士でやってみて!!

始めは知らない人もおられてどんな会になるんだろうかと心配に思いましたが、よく見ると知っている方もおられ、心の緊張も幾分かゆるみました。ハローワークの方との一問一答は自分の過去の事をさらけ出す様に思い戸惑う場面もありましたが、思っていることが答えられ又職安の方はこんな質問をされ、私の言った事に対してこう思っておられるんだと言うことが分かり少し勉強になりました。職親（以下社適協力事業所という）の方とのビデオ場面の“あいさつ”“受け答え”等は実際の生活に即した形になっていて、少し緊張感があり楽しかったです。同じグループの方は社会適応訓練事業（以下社適事業）に行っておられる方はぱっかりだったので、的確な答えとか落ち着いた態度でやりとりされていて「働いておられる方はどこが違うなア～」と思いました。保健師さんのフォローとか助言もあり、どうにかこの会が無事終わりホットしています。

…当事者 T・U

私は、精神と身体の病気を併せ持っているので就労は難しいと思っています。が、働く夢を捨てたくはないので一步踏み出して、この研修会に参加してみました。職業安定所の話ではやはり障害者の就職は難しいと言われていました。いろんな場面を想定したロールプレイの練習では、緊張と焦りで上司の言われた事を飲み込めず繰り返して言う言葉が出てこなくて困り、「ハイ」と返事をしたものの頭の整理が出来なかったのが残念でした。参加してみて自分の欠点を自覚することが出来て良かったと思っています。又欠点を場を踏んで克服していきたいです。

…当事者 Y・T

久しぶりに就職の勉強をして懐かしく昔を思い出しました。忘れていたところもありましたが、これからは作業所でしっかり頑張って必ず社会参加をします。今回はとても勉強になりました。今後の就職活動の参考にします。又お願いします。有り難うございました。

…当事者 Y・K

私自身分らない事ばかりでの研修会初参加でした。いろいろと参考になりました。現在各店舗1名づつ3名の方が社適事業の訓練生として利用されています。社適協力事業所としてもう少し訓練生に、きっちりと接する必要を痛感致しました。この社適事業を、職場の全員が今一度勉強し理解して、訓練生本人が仕事に対しても自信が持てるように各自が助言出来るようにしていきたいと思います。

…社適協力事業所 トヨダ



とてもためになつて良かった!!又いい勉強になって良かった!!これから社会に出るのに役に立つと思います。有り難うございました。

…当事者 R・W

今、実際に訓練生を引き受けているが「本当に難しいなア…」と云うのが本音です。例えば賃金を上げることで、本人の就労意欲の向上が図れるかと思っていたらこれが“大間違”だったなど。本人にとっては意欲向上ではなく“プレッシャー”となり状態が不安定となった。相互の認識の違いを改めて痛感した。どの対応1つとっても訓練生毎に違った対応が必要だなア～と。ただ基本的な考え方として『目的は、本人の社会復帰だ』の認識を持っている。社適協力事業所として、当事者を背負い続けられるものでもなく1事業主として「厳しさ（当事者が力をつけられる為の1つの支援）」が必要と感じている（本当の親であっても同じ、当事者を背負い続けられるものでない）。当事者みんな、いろんな形での社会復帰があるはず。当事者自身が“自分が何をしたい・どうしたい”について考えると共に、家族を含めた関係者にとっても「働くってどういうこと？」を考える機会の1つになる事を期待したい。

…社適協力事業所 オーエヌポートリー

◆当事者の声

僕は昭和50年4月に農協に入社しました。仕事内容は最初はプロパンガスを各家庭に配達する仕事、後に農協共済の加入を推進する仕事、その他色々な販売等もしました。ノルマがあって達成しなければ、絶対顧客を取らなければならない事も多く、大きなストレスがありました。温暖な高校時代と違って社会の厳しさを痛感しました。大きなストレスを感じながら仕事を頑張っていたのですが、人に気を遣い過ぎたのか体調を崩し、イライラしてどうしようもなく病気になりました。すぐに○○病院に行って薬を飲むようになりました。薬を飲みながら仕事をしていたので、頭がすっきりした感じがなくて困った事がありました。薬を飲むことが必要なので、しっかり服用しながら10年間頑張りましたが、退職てしまいました。次にアルバイトですが白蟻駆除の仕事を約5年間しました。それから社適に行ってみたけど、体力を使う仕事なので1ヶ月で止めてしまいました。現在は、峰の会作業所へ行っています。作業所に行きながら時々アルバイトに行きましたが、この不景気でバイトも断られました。これからもアルバイトを見つけ、難しいですが仕事を探していくと思っています。



…当事者 M・H

◆社適協力事業所の思い(抜粋)

社適協力事業所になったのは、知り合いのクリニックから頼まれたのがキッカケ。受けるにあたっても特に問題と思うこともなく、受け入れて今に至っている。訓練生に対しては特別配慮をしていることもない。精神の病気を持っているから…といったものではなく、本人をよく知って、その人に合った仕事を見つけるようすれば、必ず希望がある。

…社適協力事業所 なかや

◆家族の思い(抜粋)

我が子はここ半年、1年ぐらいを見ると随分改善が見られる。しかし問題は「障害」が取り除かれた訳ではなく、就労問題・日常生活全般へのストレスが非常に大きい。重要な問題や新たな問題に直面すると出口のない迷路にはまり込み心身共に疲れ果てる。簡単に解決出来ないことも事実ですが、家族や多くの人達の力で社会の仕組みとして“働く場”つまり“人生の場”を考え、創って下さい。

…家族 左近和夫

精神障害者の「働きたい!!」 の思いをみんなで支えよう!!

◆町の立場から(抜粋)

平成14年度の事務移譲時は、それまで未経験な精神の分野を本当に出来るのかと非常に不安だった。町には身近過ぎて相談し難い面もあり、果たして当事者にとっていいことなのか?の疑問もある。居宅生活支援事業の内、ホームヘルプ事業は未実施(H16年1月より実施済)。まず、職員の研修会が必要と考える。就労支援について近年いろいろな取り組みがされている中、当地域で出来る取り組みが必要と考えている。

…香寺町健康福祉課

◆ハローワークの立場から(抜粋)

ハローワーク姫路では、「働きたい」という意欲はあるが、具体的な求職活動がわからないという人達を対象に就業についての知識や方法を示し、就職に前向きな取り組みを的確に支援するために“医療機関等と連携したジョブガイダンス事業”を平成13年度から実施。各1名ずつ就労、内1名は病状悪化により入院したが、2名は就労継続中。

ハローワークに来所される時は支援者と一緒に!!
よりよい相談が出来て効果的です。関係機関との連携が大事!!

…姫路公共職業安定所 専門援助部門 富士原 稔

付 ジョブガイダンス事業に従事されていることもあります。具体的でとっても分りやすいお話をしました。オリジナル版「ハローワークはやわかり」もいい資料ですよ。

必要な方は、姫路ハローワークまでお問い合わせ下さい。

(紙面の都合上掲載出来ないのが残念です。)

研修会場に、
癒しのスペースが…おめみえ!!



社適協力事業所である、福井電機（福井 護）さんの指導を受けながら、当事者が点てたお抹茶と手作りのお菓子で、参加者のみなさんに“癒しの時間”を過ごして頂きました。

実は、福井さんは茶道の師範でもあります。お茶は「心を癒し、相手を敬い、相互に尊重し合う心」との思いで、心に病を持つ人達だけでなく、広く地域に茶道の心を広げる活動を展開中。



参加者の声

いい
いろ
いろ

◆ 社適協力事業所の声

初めて就労支援研修会に参加しました。そして精神障害者の当事者の立場から、又家族の立場からの話しを聞いて、ほんとうに障害者の人達の働きたいという思いを支えようと、福祉の方々や皆さんが努力しておられるのがよく解りました。ほんとうに有難うございました。私も協力事業所としてお役に立ちたいと思います。

…社適協力事業所 香寺紙業

ハローワークの人の話を聞いて、専門部門があることを初めて知りました。働くか働けないかは別にして、相談できる場があり、就労のチャンスがあることがわかり気持ちが楽になりました。また家族の体験発表で家族が就労支援している姿を聞いてすごく感銘しました。

◆ 当事者の声

…当事者 H・O & Y・Y

準備の段階で紙皿づくりをディケアメンバーで行ったり、職親さんと一緒にお茶席を開いたり、みんなで一緒に実施できた研修会だったと思います。グループに分かれてからは、プレゼントゲーム等で自分の番が来るまでは緊張し、他人の人の話は十分聞けなかつたけれど、自分が話し終えるとグループに参加しやすくなり、参加者の一員として一緒に考えることが出来ました。

情報コーナー

* 社会適応訓練事業からの労働制度の活用 ～～就労に近づけるためのひと工夫～～

ご存じのとおり、社適事業は雇用を前提としない「訓練」であり6ヶ月が1クール。この事業の実施にあたり「終了後には状況によって雇用も考えたい」、また訓練期間中に、「訓練の伸びも大きいし、社員として正式に雇用を考えたいが、あともう1歩のところなんだけどなア～？」というような「障害者雇用」を考えてみる場合、他にどのような支援が受けられるのか調べてみました。

「障害者雇用」を進める場合、ハローワーク及び(財)兵庫県障害者雇用促進協会が窓口となっている障害者雇用に係る各種助成金制度が活用できるようです。助成金には賃金の助成・作業施設の改善・整備・職場適応のため等への助成制度が用意されています。また、助成金制度の他にも「障害者雇用」の支援のための制度や雇用後の雇用管理等を含めた支援も行われているようです。これらの制度を効果的に活用し、「障害者雇用」に取り組んでいくことも、精神障害者の社会復帰に向けた取り組みに必要だと思われます。これらの支援制度を活用した「障害者雇用」を進める場合は、当事者・支援者共々積極的にハローワークに出向いて相談をしてみましょう。

～そろそろ就労準備かな?と思ったら、

早い段階で当事者・支援者と共にハローワーク障害者相談窓口へ～

* 兵庫県社会福祉大会において精神障害部門創設、西村稜威雄副会長受賞!!

毎年実施されている兵庫県社会福祉大会も今年度で52回を数えます。これまで身体・知的障害部門だけでしたが、今年度より「精神障害者福祉事業功労者部門」が創設されました。平成15年10月17日明石市民会館において開催され、当職親会西村稜威雄副会長が知事表彰を受賞されました。これは、精神障害者支援への社適事業の貢献が認められたことであり、今後、他の社適協力事業所への大きな励みとなります。

* 平成15年度就労支援研修会の案内

- 平成16年3月23日(火)午後2時～4時30分 ●主催:神戸市 共催:兵庫県精神保健職親会等
- テーマ「就労をめざす人はこんなことで困っています～こんな支援があれば働き続けられます～」
- 講師:精神障害者授産施設(創)ジー・エー・シー 北岡 祐子 氏
- 於:健康ライフ・プラザ5F多目的室(JR兵庫駅南側すぐ、キャナルタウン中央ビル)

～参加希望の方は、同封案内書裏面の申込み用紙で申し込んで下さい～

* きょうされん第27回全国大会in兵庫 開催

平成16年5月29日(土)～30日(日) 於:神戸国際会議場・神戸国際展示場他

お問い合わせ先:実行委員会事務局 電話:078-652-8307 e-mail:kyo-z-27@pure.ne.jp

～併せてボランティア募集中!!ご協力お願いします～

* 平成16年度全国精神障害者社会適応訓練事業研修会 in兵庫

平成16年8月26日(木)～27日(金) シーサイドホテル舞子ビルにおいて、全国大会を開催します。

…1人でも多くの方の協力を頂きながら、皆さんと共に作り上げる研修会を目的にしております。

いろいろな情報提供や協力をお願いします…

【事務局】 兵庫県精神保健職親会

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目3番2号 Tel.078-252-4980

[最寄り駅…JR灘駅から南西へ徒歩20分 又は 阪神春日野道駅から南へ徒歩7分]

※平成16年4月1日より上記に移転します